AreaCopa

areacopa.com/ja/blog/joshi-sakka-chimu-tsukurikata

女子サッカーチームの作り方チェックリスト

6か月の工程表と12項目の自己チェック

この資料はareacopa.comが提供しています。

クラブ名 _____ 学年 _____ 責任者 _____

始める前の3つの条件

この3つがないと、プロジェクトはたいてい最初の半年でつまずきます。

- [ ] 役員会の決定を文書にする（対象の学年、ボール、ビブス、審判の費用などの予算、練習枠を議事録に）
- [ ] 女子サッカーの責任者を、姓と名の名前で1人決める
- [ ] あてにできる練習枠を固定する：1回75分以上、できれば週2回

選手を集める

12人を残したいなら、24人を体験練習会に呼びます。

- [ ] 近くの小学校と中学校の体育の先生に、体験練習会の案内を渡す
- [ ] 近くのなでしこひろば「Second Touch」（参加費無料、小学生以下の未経験者・初心者）を、女の子と保護者に知らせる
- [ ] クラブの選手の姉妹を聞き、保護者に直接声をかける。近くの第4種の男子チームの女子にも
- [ ] 地域の体操教室、乗馬クラブ、スイミングクラブの指導者に連絡する
- [ ] 具体的な日付を入れた体験練習会の投稿をクラブのSNSに載せ、小学校の保護者のLINEグループで共有してもらう

指導者のチームをつくる

女性の指導者は長い目で見ると大きな力ですが、最初の条件ではありません。

- [ ] 1シーズン目の責任者となる指導者を決める
- [ ] JFAのD級コーチかC級の講習を予約し、クラブの費用で送り出すかを決める
- [ ] 地域の元選手、体育系の大学の学生、サッカー経験のある母親に、コーチ補助として声をかける
- [ ] 流れを計画する：最初の女子チームの最年長の選手を、次の学年のコーチ補助に

練習と安全

女子の練習は、男子の練習の焼き直しではありません。

- [ ] 1回75分以上の定期練習を始める
- [ ] Knee Control（約15分）かFIFA 11+（約20分）をウォーミングアップにする、週2回以上、できれば毎回の練習の前に
- [ ] 年代に合う大きさのボール（小学1・2年生は3号球、小学3年生からは4号球）
- [ ] クラブのマーク入りのビブス
- [ ] 試合のあとの回復：週に2試合ある週や大会のあとは練習を軽くし、体調を聞く

保護者とクラブの雰囲気

居場所だという感覚は、見えることと決まった場所から生まれます。

- [ ] 短く、事実だけの保護者会を開く
- [ ] 保護者のLINEグループで連絡できるようにする
- [ ] チーム写真をクラブのサイトに載せる
- [ ] チーム写真をクラブの目立つ壁に飾る
- [ ] 選手が揉めごとを相談できる、信頼できる大人の名前をクラブのサイトか掲示に出す

JFAと都道府県協会とのつながり

いま使える支援は、まず聞いてみます。

- [ ] 都道府県サッカー協会の女子や第4種の担当、またはJFAの女子チーム活動サポート窓口に連絡する
- [ ] 第4種の選手登録は2022年2月14日から無料、チーム登録料と都道府県協会の登録料は予算に入れる
- [ ] なでしこひろばの認定団体になる方法を、JFAに問い合わせる
- [ ] 卒業後の居場所を調べる：近くの女子のU-15チーム、中学校の女子サッカー部、新しいU-15チームにはHER TEAM

最初の体験大会を開く

3〜4か月の練習のあとの、目に見える山場です。

- [ ] 近くのクラブの女子チームを5〜7チーム招待する
- [ ] 体育館かコートを3時間予約する（公共のグラウンドは、抽選で1〜3か月前に申し込む自治体もある）
- [ ] 対戦表をつくってチームに送る（5チームなら総当たり10試合、7チームなら2グループと準決勝、決勝で12試合）
- [ ] 形式は学年で決める：小学3・4年生は5対5（35×25m、7分×2）、小学5・6年生の8人制はコート2面が前提
- [ ] 役割を分ける：軽食、コートごとの審判の担当、写真
- [ ] 都道府県サッカー協会の第4種委員会（または女子の担当）と、小学校の体育の先生にも案内を送る

クラブの最低基準（12項目の自己チェック）

項目ごとに緑、黄、赤の印を付けます。経験則：12項目のうち8項目で土台ができています。

- [ ] 女子チームを作るという、役員会の文書による決定（予算と資源つき）
- [ ] 名前で決めた、クラブの女子サッカーの責任者
- [ ] 出場時間の方針：1人が1試合あたり最低50パーセントの出場時間
- [ ] 週に1回以上、できれば2回の、75分以上の固定の練習
- [ ] 専用の更衣室（名札付き）か、決まった着替えの場所
- [ ] 自分たちの用具（年代に合うボール、クラブのマーク入りのビブス）
- [ ] JFAのD級コーチ以上の資格を持つ指導者が、指導者のチームに1人以上
- [ ] 24か月以内に、女性の指導者を探す、または養成する計画
- [ ] Knee ControlかFIFA 11+をウォーミングアップに、週2回以上、できれば毎回の練習の前に
- [ ] 指導者とスタッフ全員が、クラブの子どもを守る方針（JFAセーフガーディングポリシーに沿ったもの）に同意し、文書で残している
- [ ] 選手が揉めごとを相談できる信頼できる大人が1人以上いて、名前がクラブのサイトか掲示に出ている
- [ ] シーズンに1回以上、外に見える取り組み（体験大会、なでしこひろばの企画、学校との協力）

メモ